

平成25年度学校業務改善推進事業情報交換会報告

淡路市立佐野小学校

1 基本方針

- (1) 児童と向き合い個々の課題を把握し対応していくための時間を確保する。
- (2) 情報機器等を活用して、事務の効率化と事務処理時間の短縮を図る。
- (3) 学校ルールブックを活用し、業務改善についての周知・徹底を図る。

2 具体的な取り組み

- (1) 労働安全衛生委員会の開催
 - ・兵庫県の施策について周知する。
 - ・実施要項を基に津名地区の取組（推進校指定）の必要性について周知する。
 - ・具体的な取組案を策定する。
- (2) 定時退勤日・ノー会議デー実施の推進
 - ・週一回（月曜日）、全職員で一斉退勤日を実施する。
 - ・記録簿への記入と整理を定着させる。
 - ・職員室の行事黒板への掲示で教職員に徹底を図る。
- (3) ICT機器の活用による事務の効率化と事務処理時間の短縮
 - ・校務に関するデータは原則サーバーで保存して共有し、担当者が替わった場合もスムーズに事務処理が行えるようにしていく。
 - ・指導要録及び通知簿の電子化により事務の効率化を図る。
- (4) 学校ルールブックの内容の周知と職員の意識向上
 - ・過年度作成したルールブックについて労働安全衛生委員会で点検し、内容の改善を図る。
 - ・ルールブックの内容について職員会議で周知し、職員の意識向上を図る。
 - ・管理職による声かけを行ったり、職員間で時に応じて点検し合ったりすることでルールブックの内容を着実に実施していく。

3 成果と課題

(1) 成果

- ・定時退勤日・ノー会議デー等業務改善に対して職員の意思統一ができてきた。
- ・事務処理が効率的に行え、職員間の引き継ぎがスムーズに行えている。
- ・指導要録の電子化が実現できた。

(2) 課題

- ・電子化された通信簿・指導要録には今後改善の余地もあるので、校務支援ソフトの導入も含め今後検討していく必要がある。
- ・職員の健康増進のため、特定の職員に業務が集中することのないよう校務の分担等についての検討が必要である。